

DA 障害関係

分類番号	タイトル名	内容	分数
DA2007-001	<p>きらっといきる 明日につながれ、 ちいさな「できた！」</p> <p>～聴覚障害 ・安藤美紀さん～</p> <p>NHK厚生文化事業団</p> <p>平成18年9月2日</p>	<p>生まれつき耳が聞こえない安藤美紀さんは、2005年小さなパソコン教室を開いた。生徒の大半は障害がある子どもたちだ。「できた！」という気持ちを大切に、ゆっくり少しずつ課題をクリアして自信を付け、パソコンでいろんな力を社会にアピールしてほしい、と安藤さんは言う。</p> <p>パソコンは障害者が社会とつながる大きな力になると考える安藤さんと、教室で学ぶこどもたちを紹介する。 安藤美紀/ジェフ・バーグランド/小林紀子/牧ローニ</p>	29
		<table border="1"> <tr> <td>利用区分</td> <td>A-3</td> <td>VHS</td> </tr> </table>	
利用区分	A-3	VHS	
DA2007-002	<p>福祉ネットワーク 私が出会った手話の世界 おばあちゃんと話したかった ～聞こえない世界と聞こえる 世界の間で～</p> <p>NHK厚生文化事業団</p> <p>平成18年6月5日</p>	<p>半澤宏美さんは、耳の不自由な祖母澄さんと同居を始めた。宏美さんの母親の啓子さんは、澄さんと昔から手話で自然に話してきた。母と祖母とが話す自在な手話のおしゃべりに、宏美さんはまだついていけない。おばあちゃんと暮らし始めて1年。手話の世界に入っている宏美さんの日常を紹介する。</p> <p>半澤宏美</p>	29
		<table border="1"> <tr> <td>利用区分</td> <td>A-3</td> <td>VHS</td> </tr> </table>	
利用区分	A-3	VHS	
DA2007-003	<p>福祉ネットワーク 検証・障害者自立支援法</p> <p>NHK厚生文化事業団</p> <p>平成18年10月2日</p>	<p>障害者自立支援法はこれまでの障害者の種類別の区分けがなくなるなど新しい特色が打ち出されているが、一方で利用者負担が増えるなど波紋も呼んでいる。</p> <p>番組では完全施行された障害者自立支援法を施設の側から検証していく。</p> <p>藤井克徳（日本障害者協議会 常務理事）</p>	29
		<table border="1"> <tr> <td>利用区分</td> <td>A-3</td> <td>VHS</td> </tr> </table>	
利用区分	A-3	VHS	

DA 障害関係

分類番号	タイトル名	内容	分数
HA2007-001	きょうの健康 認知症 予防・治療の最前線 もの忘れ？ アルツハイマー病？ NHK厚生文化事業団 平成19年3月5日	年を取ると誰でも”物忘れ”をしやすくなるが、生活に支障が出るようなもの忘れをするようになったら要注意。一度、”もの忘れ外来”を受診し、”認知症”が起きていないかチェックしよう。それというも、認知症で一番大切なことは、早期発見・早期治療だからだ。 4回シリーズの1回目でアルツハイマー病の検査、治療、予防について解説する。 山田正仁(金沢大学大学院教授)	15
		利用区分 A-3 VHS	
HA2007-002	きょうの健康 認知症 予防・治療の最前線 増えている レビー小体型認知症 NHK厚生文化事業団 平成19年3月6日	”レビー小体型認知症”は1976年に症例が発見され、近年一般にも知られるようになった認知症に1つ。高齢者の意識がはっきりしているときに、具体的な幻視の症状が出た場合、この病気の可能性が高いという。またパーキンソン病のような身体症状も現れるという。 4回シリーズの2回目で、”レビー小体型認知症”の症状の特徴や治療法について解説する。 小阪憲司(聖マリアンナ医学研究所所長)	15
		利用区分 A-3 VHS	
HA2007-003	きょうの健康 認知症 予防・治療の最前線 ここまで防げる 脳血管性認知症 NHK厚生文化事業団 平成19年3月7日	脳血管性認知症の原因となるのは、脳出血や脳こうそくなどの脳血管性障害。脳血管性認知症では脳出血を再発することに認知症が重度化していくため、脳出血などの原因疾患の再発を防ぐことがとても大切になる。脳出血などのつながる、高血圧や糖尿病などの生活習慣病を持っている人は、特に注意が必要だ。 4回シリーズの3回目で、”脳血管性認知症”の症状の特徴や治療法について解説する。 長田乾(秋田県立脳血管研究センター部長)	15
		利用区分 A-3 VHS	
HA2007-004	きょうの健康 認知症 予防・治療の最前線 早期診断が大切 NHK厚生文化事業団 平成19年3月8日	認知症では、早期に病気の種類を確定し、治療を開始することがとても大切だ。認知症の早期診断に、いま大きな成果を上げているのが「画像診断」。画像診断にはCT・MRI・SPECT・PET等の種類があり、それぞれを目的に応じて組み合わせることで、高い診断率が得られる。認知症の治療に大きな役割を果たしている画像診断の最新情報をお伝えする。 4回シリーズの最終回は、早期発見の大切さについて解説する。 松田博史(埼玉医科大学教授)	15
		利用区分 A-3 VHS	

これまでの作品〔2003年度～2006年度〕

全ての作品の利用区分は **A-3** メディアは **VHS** です。

DA 障害関係(福祉ネットワーク/きらっといきる など)

分類番号	タイトル名	内容	分数
DA2006-157	<p>きらっといきる いっしょに笑おう！ ～ろう者劇団・ 街さん夫婦～</p> <p>NHK厚生文化事業団 平成17年9月17日</p>	<p>ともに聴覚障害がある街(つじ)さん夫妻は、手話を取り入れた喜劇作りに取り組んでいる。聴覚障害者だけを対象にした手話劇でなく、聞こえる人も、どちらもが同時に笑える劇をめざし奮闘する様子を紹介する。</p>	29
DA2006-158	<p>福祉ネットワーク 発達障害の子どもたち 小学生への支援</p> <p>NHK厚生文化事業団 平成17年5月17日</p>	<p>LDやADHD、自閉症といった発達障害は、はた目には障害の状況が見えにくく、どう取り組んでいいのかわからない場合が少なくない。こうした発達障害をもった子どもを、親や教師はどのように支援すればよいのだろうか。</p> <p>今回はアスペルガー症候群の児童のケースを通して、小学校における支援のあり方を考える。</p>	29
DA2005-138	<p>きらっといきる 私たちのテレビは目で ”聴く”！ ～聴覚障害者の ためのテレビ局～</p> <p>NHK厚生文化事業団</p> <p>平成16年5月8日</p>	<p>『特定非営利活動法人CS障害者放統一機構』。聴覚障害者自身が番組制作に携わる、聴覚障害者のための放送局がある。阪神淡路大震災時に聴覚障害者への情報保障が行き届かなかったのをきっかけに設立された。野球の実況にも手話と字幕で同時に情報保障する。これらのリアルタイム放送は、緊急災害時の訓練にもなっているという。放送スタッフの奮闘振りを紹介する。</p> <p>ジェフ・バーグランド/小林紀子/牧ローサ</p>	29
DA2005-139	<p>福祉ネットワーク シリーズ 「脳卒中 復帰への道」 ①励まし合う患者たち ～ホームページで つなぐ絆～</p> <p>NHK厚生文化事業団 平成16年6月7日</p>	<p>脳卒中によって後遺症が残っても社会復帰を願う人が多い。その人たちの心のよりどころとなっているホームページがある。主催する金子さんは、脳卒中で倒れ後遺症が残ったが社会復帰を遂げた。その経験から、患者本人やその家族にアドバイスを送る。</p>	29

これまでの作品〔2003年度～2006年度〕

全ての作品の利用区分は **A-3** メディアは **VHS** です。

DA 障害関係(福祉ネットワーク/きらっといきる など)

分類番号	タイトル名	内容	分数
DA2005-140	福祉ネットワーク シリーズ 「脳卒中 復帰への道」 ②三たびの出血を 乗り越えて ～元医師・後遺症との 闘いの記録～ NHK厚生文化事業団 平成16年6月14日	かつて整形外科の医師だった山田さんは、40歳の若さで脳卒中に襲われ、高次脳機能障害という後遺症が残った。山田さんは医師としての経験を生かし、自分の症状を客観的に見つめ自分にあたりハビリを行っている。脳卒中で倒れ、重い後遺症が残った1人の女性の日常を紹介する。	29
DA2005-141	福祉ネットワーク 聞こえなくても踊りたい ～ろう者ダンサーの 挑戦～	高木理叶(りか)さんは日本では数少ない手話ダンサー。3歳の時、高熱で失聴した高木さんは、幼いころから歌や踊りが大好きでピンクレディーにあこがれていた。38歳でそれまで勤めていた会社を辞め、プロダンサーになるために専門学校の間をくぐった。いまではろう者にダンスを教えるかたわら、ろう者だけのダンスユニットをつくり活躍している。 高木理叶	29
DA2005-142	福祉ネットワーク たくましく育て 難聴の子どもたち ～京都・かめかめクラブ ～ NHK厚生文化事業団 平成16年11月9日	京都市にある「教育ASSISTきこえ・ことばのへや」は、民間の難聴児教室。幼児から高校生までの難聴児サークルである。集団の中で孤独感を味わいがちな彼らが、人とコミュニケーションする喜びを味わうことを活動目的としている。自ら台本を書いて表現する創作劇においては、単なる演劇活動にとどまらず、生きる意味や目的を求めることにつながっている。部隊まで厳しい練習が続く2週間を追う。	29
DA2005-143	福祉ネットワーク 届け、「みんなのうた」 ～難聴の フォークデュオ・アツキヨ ～ NHK厚生文化事業団 平成17年2月7日	アツキヨの2人が、夢や曲作りについて語る。また、北千住で毎週行なっている路上ライブの様子が紹介されるほか、スタジオで「僕らを乗せたバスは」と「kiseki」の2曲を歌う。	29

これまでの作品〔2003年度～2006年度〕

全ての作品の利用区分は **A-3** メディアは **VHS** です。

DA 障害関係(福祉ネットワーク/きらっといきる など)

分類番号	タイトル名	内容	分数
DA2004-125	<p>きらっといきる 見える音感じ言葉を 演じます ～人形劇団 「デフ・パペット・ シアター・ひとみ」～</p> <p>NHK厚生文化事業団 平成15年6月21日</p>	<p>聴覚障害のある人とない人がいっしょに作る日本で唯一のプロ人形劇団。見た目に面白い楽器で「見える音」を演出するなど独自の表現を生み出してきた。役作りをする新人たちを団員たちがサポートする様子を伝える。</p> <p>庄崎隆志/善岡修/やなせけいこ</p>	29
DA2004-126	<p>きらっといきる 心の“バリア”を なくしたい ～石川大輔さん・ ミカさん夫妻～</p> <p>NHK厚生文化事業団 平成15年12月6日</p>	<p>石川大輔さん・ミカさん夫妻はともに車いすで生活している。2人は「バリアフリーコンサルタント」として、講演や専門学校での指導などを行い、障害者の暮らしやすい町づくりを広く訴えている。「好きなところにいきたい。楽しみたい」という気持ちは、健常者も障害者も変わらない、と訴える石川さん夫妻。2人の姿を通じて、バリアフリーについて考える。</p>	29
DA2004-127	<p>福祉ネットワーク 障害者くらし情報 手のふれあいが盲ろう 者を支える</p> <p>NHK厚生文化事業団 平成15年4月14日</p>	<p>視覚と聴覚の両方に障害を持つ盲ろう者。全国に約1万3000人の盲ろう者がいるという。盲ろう者のコミュニケーション方法は触手話、指点字、手書き文字など、その人のニーズによってさまざまな種類がある。番組では、大阪市の盲ろう者が運営するNPO法人すまいるの取り組みを紹介ながら、盲ろう者を支えるサポートのあり方に迫る。</p> <p>福島智/堀内万起子</p>	29
DA2004-128	<p>福祉ネットワーク 障害者くらし情報 災害から命を守る ～障害者の防災～</p> <p>NHK厚生文化事業団 平成15年9月1日</p>	<p>甚大な被害をもたらした阪神大震災では、障害者も多く被災した。災害が起きたとき、災害弱者といわれる高齢者や障害者は、どうしたら自分の命を守れるのか。横須賀市では、地域と行政が一体となり、高齢者や障害者を災害から守る取り組みを行っている。緊急通報システムや、地域の取り組みを紹介しながら、災害から命を守る方法を考える。</p>	29
DA2004-129	<p>福祉ネットワーク 障害者くらし情報 NHK障害福祉賞から② 体で感じて打ち鳴らせ</p> <p>NHK厚生文化事業団 平成15年12月9日</p>	<p>横浜市立ろう学校では授業に太鼓の演奏を取り入れている。聴覚に障害を持つ子どもたちも、太鼓なら、その振動を感じることができるからだ。教頭の石田さんは太鼓の指導にずっとかかわってきた。「いつか子供たちと海外で公演したい。」夢に向かって練習を続ける姿を追う。</p>	29

これまでの作品〔2003年度～2006年度〕

全ての作品の利用区分は **A-3** メディアは **VHS** です。

DA 障害関係(福祉ネットワーク/きらっといきる など)

分類番号	タイトル名	内容	分数
DA2003-109	国際フォーラム 障害者差別をなくすために NHK厚生文化事業団 平成14年11月16日	当団とDPI日本会議が主催した「”障害者差別禁止法”を考える国際フォーラム」のパネルディスカッションの様様。障害者差別禁止法は世界40か国以上にあるが、日本がまだ制定していない点を中心に話を展開する。 福島智/東俊裕/平野みどり/北野誠一/永六輔 村田幸子	29
DA2003-110	聴覚障害者の皆さんへ 手話の音楽に挑む ～パフォーマンスグループ 「Deaf-Unit」 NHK厚生文化事業団 平成14年7月14日	手話固有のリズムや表現を生かした、新しい「手話の音楽」を創る活動をする若者のグループ。ライブに向けて、ろう者と聴者が協力し合いながら、時にぶつかり合いながら、懸命に新しい音楽を創り出そうとする姿を見つめる。 坂本誠	29
DA2003-111	にんげんゆうゆう シリーズ 「障害者インターナショナル世界会議札幌大会」③ すべてをバリアフリーに NHK厚生文化事業団 平成15年4月14日	10の分科会のうち日本の障害者の関心が高い「アクセス」分科会を取材。交通機関、コミュニケーションなど様々な分野におけるバリアフリー化をめくり、世界的な障害者リーダーに最新情報を聞く。 渡辺英紀/中西由紀子/マイケル・ウィンター	29
DA2003-112	にんげんゆうゆう シリーズ NHK障害福祉賞から② 手話がはぐくむ笑顔と友情 NHK厚生文化事業団 平成14年12月4日	中学校教師の福永泰子さんは、聴覚障害のある生徒とともに始めて手話を学び、徐々に生徒の心を開いていった。手話が本人たちだけでなくほかの子どもたちに影響を与えていった様子を伺う。 渡辺英紀/福永泰子	29
DA2003-113	にんげんゆうゆう シリーズ 「老後の食・改善作戦」① 40%栄養不足 NHK厚生文化事業団 平成14年9月16日	病院や施設に入所している高齢者の40パーセントに、栄養不足が見られるという衝撃的な調査結果が報告された。栄養士により十分な栄養管理をされているはずの病院や施設でなぜ栄養不足が起こるのか。そこには必要栄養量を画一的に決めてきた従来のシステムの不備と栄養士が高齢者の実情を把握し仕切れていないという現実があった。 高齢者の栄養不足と、それを補う補助食品の簡単な調理について説明する。 毒蝮三太夫	29

これまでの作品〔2003年度～2006年度〕

全ての作品の利用区分は **A-3** メディアは **VHS** です。

DA 障害関係(福祉ネットワーク/きらっといきる など)

分類番号	タイトル名	内容	分数
DA2003-114	きらっといきる 僕の想い、絵で語ります ～プロの画家を目指す 川村武明さん～ NHK厚生文化事業団 平成15年1月31日	脳梗塞で倒れた後遺症で、失語症・難聴・右手のマヒがある川村武明さん。笑顔を売りに、ストリートで自身のアクリル画を販売している。絵と詩で伝えるメッセージはいつも大人気に。 小林紀子/ジェフ・バーグランド/牧ローサ/ 河村武明	29

EA 社会教育

分類番号	タイトル名	内容	分数
EA2003-091	土曜フォーラム 今、ひきこもりを考える NHK厚生文化事業団 平成15年9月27日	なぜひきこもるのか、ひきこもりをしている人に、家族や社会はどのような支援を行うことが必要なのか。医師や教育評論家、官民の支援団体、また、ひきこもりを体験した方を交え、ひきこもりに対する正しい理解と支援方法について話し合う。 斉藤環/尾木直樹/秋田敦子	70

ZF 手話学習用 手話の表現

分類番号	タイトル名	内容	分数
ZF2006-002	ワンポイント手話 第1巻 1回～10回 NHK厚生文化事業団 平成17年	中途失聴者・難聴者向け手話学習番組。NHK教育テレビ「ワンポイント手話」1回放送～10回放送分。 1. 手話は楽しい 2. こんにちは お元気？ 3. はじめまして 4. 家族は父と母と私です 5. おじいちゃんになりました 6. 手話を学ぶのは大好き 7. 手話でコミュニケーションできる？ 8. 手話はわかります 9. 今日は雨ですね 10. あの人は誰？ 小林順子/北澤誠/古家貴代子	50

これまでの作品〔2003年度～2006年度〕

全ての作品の利用区分は メディアは です。

ZF手話学習用 手話の表現

分類番号	タイトル名	内容	分数
ZF2006-003	ワンポイント手話 第2巻 11回～20回 NHK厚生文化事業団 平成17年	中途失聴者・難聴者向け手話学習番組。NHK教育テレビ「ワンポイント手話」11回放送～20回放送分。 11. 本は何冊はありますか。 12. 何時に起きますか？ 13. 父は53歳です 14. これは9500円です。 15. 土曜日はお休みですか？ 16～20. 指文字を覚えましょう1～5 小林順子/北澤誠/古家貴代子	50
ZF2006-004	ワンポイント手話 第3巻 21回～30回 NHK厚生文化事業団 平成17年	中途失聴者・難聴者向け手話学習番組。NHK教育テレビ「ワンポイント手話」21回放送～30回放送分。 21. 誕生日はいつ 22. 聞こえなくなったのは5年くらい前 23. 手話が上手になりました 24. 趣味は読書と旅行です 25. 仕事は何をしていますか？ 26. こんなに食べられるの？ 27. この道 駅へ行けますか 28. 早く帰りたいな 29. この映画見たいな 30. どちらが好き？ 小林順子/北澤誠/古家貴代子	50
ZF2006-005	ワンポイント手話 第4巻 31回～40回 NHK厚生文化事業団 平成17年	中途失聴者・難聴者向け手話学習番組。NHK教育テレビ「ワンポイント手話」31回放送～40回放送分。 31. 紅葉もきれいでしょ 32. あなたの手話はわかりやすい 33. この眼鏡、見えにくいな 34. 家たばこをすってもかまわない？ 35. 印鑑は必要ですか？ 36. 歩かなくちゃいけないね 37. 田舎に帰りますか？ 38. たこ揚げとは珍しいですね 39. スキーはどこに行きますか 40. どうやって北海道に行くの？ 小林順子/北澤誠/古家貴代子	50
ZF2006-006	ワンポイント手話 第5巻 41回～50回 NHK厚生文化事業団 平成17年	中途失聴者・難聴者向け手話学習番組。NHK教育テレビ「ワンポイント手話」41回放送～50回放送分。 41. 熱があるみたいだ 42. 今年 大学受験なんです 43. この色すてきだね 44. 18歳までイギリスに住んでいました 45. 何でもよく知っていますね 46. 入院したことがありますか 47. 手伝ってくれますか？ 48. ボランティアに関心ありますか？ 49. もし欠席ならメールをください 50. 健康のためにウォーキングを始めました 小林順子/北澤誠/古家貴代子	50